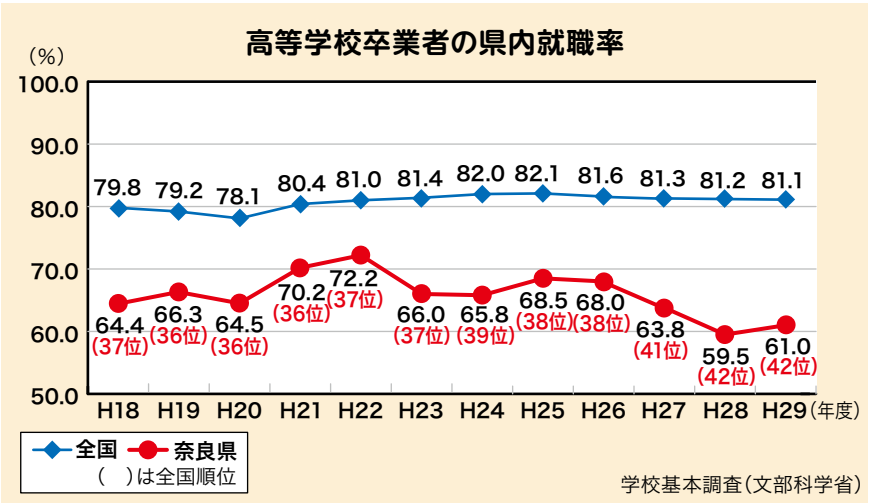
すべての人が生涯良く学び続けられる地域社会づくり

主担当部局：地域振興部

DMG森精機から貸し出された最新鋭の工作機械を使用した実習教育・森精機技術者による出張授業
（王寺工業高等学校）

目指す姿

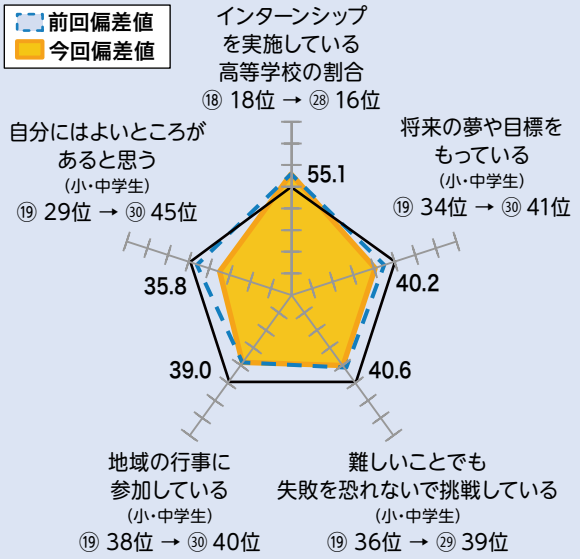
平成31（2019）年度までに、高等学校卒業者の県内就職率を7割以上にします。



学校基本調査（文部科学省）

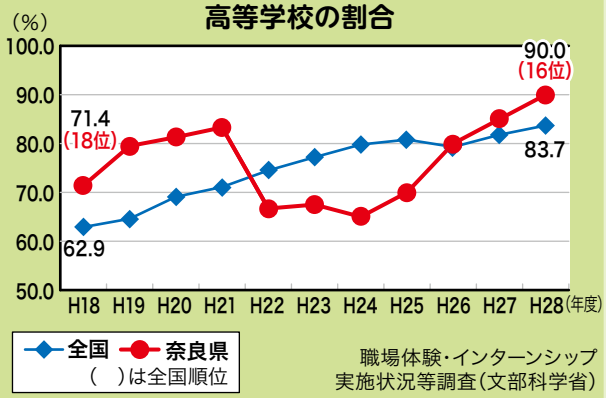
◆目指す姿を達成するための取組状況

《 現状 》



《 トレンド 》

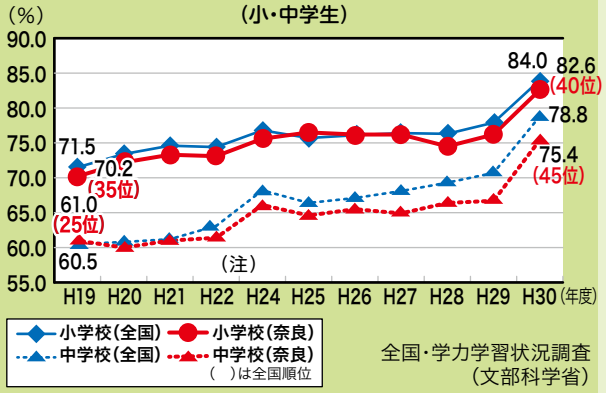
インターンシップを実施している高等学校の割合



職場体験・インターンシップ実施状況等調査(文部科学省)

インターンシップを実施している高等学校の割合は、全国平均を下回る時期がありましたが、平成26年度以降、8割を超え、全国平均を上回っています。

自分にはよいところがあると思う

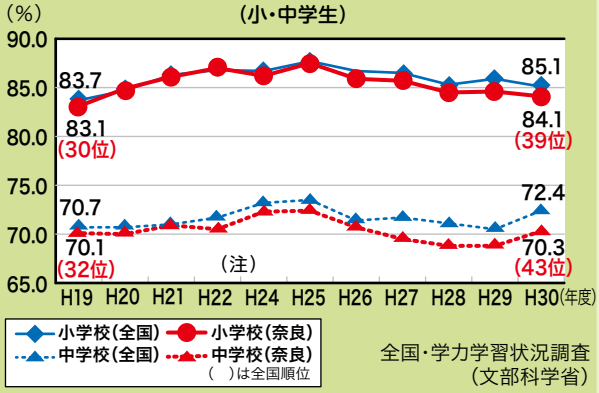


全国・学力学習状況調査(文部科学省)

(注)H23年度は調査未実施のため、記載していません。

「自分にはよいところがあると思う」と回答する中学生の割合は、平成19年度に比べて14.4ポイント増加しているものの、全国平均より低い状態が続いています。

将来の夢や目標をもっている

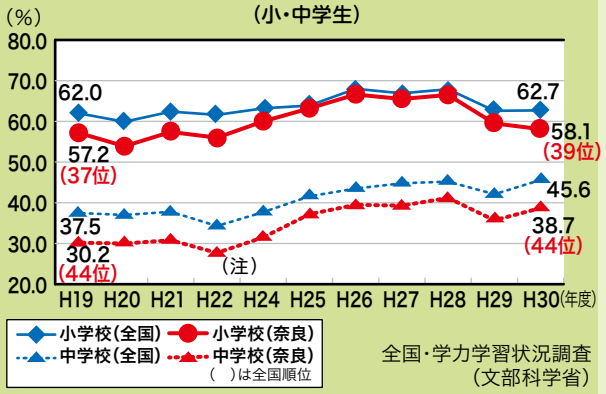


全国・学力学習状況調査(文部科学省)

(注)H23年度は調査未実施のため、記載していません。

「将来の夢や目標をもっている」と回答する小・中学生の割合は、依然として全国平均より低い状態が続いています。

地域の行事に参加している

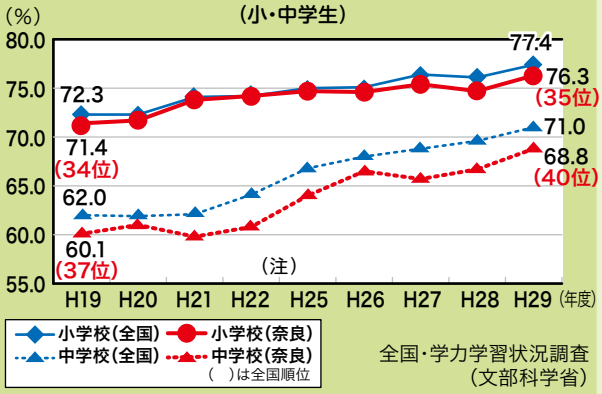


全国・学力学習状況調査(文部科学省)

(注)H23年度は調査未実施のため、記載していません。

「地域の行事に参加している」と回答する小・中学生の割合は、上昇傾向にあるものの、依然として全国平均より低い状態が続いています。

難しいことでも失敗を恐れないで挑戦している



全国・学力学習状況調査(文部科学省)

(注)H23年度は調査未実施、H24年度は質問項目としていなかったため記載していません。

「難しいことでも失敗を恐れないで挑戦している」と回答する中学生の割合は、平成19年度に比べて8.7ポイント増加しているものの、全国平均より低い状態にあります。

すべての人が生涯良く学び続けられる地域社会づくり

戦略 1

今後の奈良県を支える質の高い職業人を育成します。

● 主担当課：教育委員会　教育政策推進課

戦略目標

卒業までにインターンシップを体験した生徒の割合（高校生）

11.3%
平成26（2014）年度

➡ 目標 20.0%以上
平成31（2019）年度

職場体験を実施する学校の割合（中学校）

96.2%
平成26（2014）年度

➡ 目標 全国平均 以上
平成31（2019）年度
（平成28年度の全国平均：98.1%）

卒後3年までの離職率（高等学校）※

47.7%
平成24（2012）年度

➡ 目標 45.0%未満
平成31（2019）年度

「住んでいる地域のことを学ぶ機会がある」と回答する生徒の割合（中学生）

47.8%
平成28（2016）年度

➡ 目標 60.0%以上
平成31（2019）年度

※は数値の低い方が良くなる指標です。

主な取組

項　目	平成31（2019）年度	平成32（2020）年度	平成33（2021）年度
県立高等学校における実学教育の充実	外部機関と連携したカリキュラムの検討	カリキュラムの実施 ● 長期インターンシップの本格実施	
キャリア教育の充実	職場体験・インターンシップの充実、「キャリア教育の手引」を活用した研修機会の充実		
離職者対策の推進	離職原因の調査、再就職支援教員の配置		
郷土教育の充実	小・中学校における「郷土学習の手引」の活用促進		

奈良情報商業高等学校の販売実習「たまつえ露天市」（桜井駅南口広場）

郷土学習「くすりの町」の発表（高取町立たかむち小学校）

戦略 2

学びのステージや本県の教育課題に応じた教育を進めます。

● 主担当課：地域振興部　教育振興課

戦略目標

体力合計点（小学生）

現状：男子：53.66点 女子：54.60点 平成27（2015）年度

目標：全国平均以上 平成31（2019）年度（平成30年度の全国平均：男子54.21点、女子55.90点）

県立大学シニアカレッジの受講者数

現状：647人 平成27（2015）年度

目標：増加 平成31（2019）年度（平成30年度の受講者数：1,016人）

規範意識の高い児童・生徒の割合（小・中学生）（注1）

現状：小学生：93.3% 中学生：92.4% 平成27（2015）年度

目標：全国平均以上 平成31（2019）年度（平成30年度の全国平均：小93.8%、中95.2%）

学習意欲の高い児童・生徒の割合（小・中学生）（注2）

現状：小学生：81.1% 中学生：71.1% 平成27（2015）年度

目標：全国平均以上 平成31（2019）年度（平成29年度の全国平均：小81.2%、中73.2%）

（注1）規範意識の高い児童・生徒の割合（小・中学生）…規範意識に関する質問3項目に肯定的に回答した小・中学生の割合

（注2）学習意欲の高い児童・生徒の割合（小・中学生）…学習意欲に関する質問4項目に肯定的に回答した小・中学生の割合

主な取組

項　目	平成31（2019）年度	平成32（2020）年度	平成33（2021）年度
体力・運動能力・運動意欲の向上	運動習慣の確立に向けた取組の充実、教員の指導力を高める研修の実施		
県立大学における地域貢献	県立大学シニアカレッジの開催		
就学前教育の充実	就学前教育プログラムの普及・充実		
教員の資質・能力の向上	高大連携による次代の教育を担う教員の育成		
	● 奈良県次世代教員養成塾・後期プログラムの開始		

県立大学シニアカレッジ（奈良県立大学）

奈良県次世代教員養成塾（奈良教育大学）